

令和7年度（令和6年度実施）

上野学園短期大学 音楽科

科目等履修生募集要項

上野学園短期大学

上野学園短期大学 令和7年度 科目等履修生 募集要項

本学において特定の授業科目の履修を希望する者は、下記の要領に従って出願するものとします。

■ 出願資格

高等学校以上を卒業した者、または令和7年3月卒業見込みの者。ただし、教育職員免許状取得を目的とした出願は、上野学園短期大学を卒業した者に限ります。

■ 出願手続

出願期間：令和7年2月25日（火）から令和7年3月3日（月）

※期間内消印有効

出願方法：次の書類を提出してください。

- ①科目等履修生許可願（本学指定用紙）
- ②最終学校の成績（取得見込）証明書、および卒業（見込）証明書
または修了（見込）証明書 ※再履修者不要
- ③選考料振込「ご利用明細」コピー
※コピーはA4サイズで提出してください。

選考料：23,000円

振込先 みずほ銀行稲荷町支店 普通 965562 学校法人上野学園

※自分の氏名の前に「カモク__」と入力してください。

例) カモク__ウエノ__サクラ

郵送先：上野学園短期大学 入試センター

〒110-8642 東京都台東区東上野 4-24-12 (TEL03-3842-1024 直通)

※必要書類を角2封筒に封入のうえ、封筒おもて面に「科目等履修生許可願」、うら面に「氏名」「住所」を記載し、封をして提出すること。

■ 選考方法及び結果通知

選考方法は書類審査とし、審査結果は文書（令和7年3月12日（水）/発送予定）にて本人へ通知します。

■ 登録手続き及び履修料の納入

審査を通過した者は、令和7年3月21日(金)までに登録料及び履修料を納入してください。

①誓約書（本学所定の用紙）の提出 ※審査結果に同封します。

②登録料 210,000 円の納入

※ただし、本学短期大学卒業生（卒業見込含）の登録料は 100,000 円とします。また、再登録者の登録料納入の必要はありません。

③履修料の納入

1 単位につき 36,000 円とします。

※登録料、履修料とも選考料の納入と同じ方法で、銀行 ATM によりお振込みください。振込先銀行等は、審査結果に同封します。

※登録料、履修料の一括納入をもって「科目等履修生許可通知書」並びに「登録生証(入校 ID カード)」を発行します。

※複数科目の履修を希望する場合、新年度発表の時間割により曜日や時間が重なる可能性があります。その際は審査を通過し上記手続きが完了した場合でも、いずれか一方の履修となります（履修できない科目の履修料は返金いたします）。

④教職課程の履修を希望する場合、以下の費用が別途かかります。

教職課程履修費	30,000 円	本学卒業生は在学時に履修費を納めていない場合に徴収する。
保険料 (教育実習、介護等体験申込者のみ)	実費	
介護等体験費 (介護等体験申込者のみ)	11,000 円	令和6年度のものを記載しており、変更になる場合がある。

■ 修学期間

令和7年4月1日(火)から令和8年3月31日(火)までの、履修している科目の開講学期とします。授業期間は、短期大学に準ずるものとします。

■ 単位の授与

規定の出席（全授業時間の3分の2）を満たし、試験に合格した者に単位を授与します。

■ 科目等履修生の取り扱い

- ① 科目等履修生には学則を準用します。
- ② 本学科目等履修生としてふさわしくない行為があったと判断される時は、科目等履修生としての身分を取り消すことがあります。

■ 休講及び補講について

休講は原則として前回の授業の際に担当教員より予告しますが、教員の急病その他緊急の場合は休講・補講掲示板で掲示にて通知します。補講については、別の曜日・時間になる可能性があります。科目等履修生が自己の都合により授業を欠席した場合は、補講の対象になりません。

■ 施設使用

登録期間中において、次の通り認めます。なお、使用の条件は短期大学生と同等とします。

- ① 練習室の利用。（ピアノ、器楽、声楽の実技科目履修生に限る）
- ② 図書館の利用。
- ③ 本学所有の楽器は授業科目に応じて使用することができます。
- ④ 3階食堂の利用。

■ 証明書の発行

「科目等履修生在学証明書」並びに「単位取得見込証明書」は、在学中に限り希望により発行できます。修学期間満了後は、「成績証明書」並びに「単位取得証明書」の発行が可能となります。（別途発行手数料を申し受けます。）

■ 学割等について

科目等履修生は、通学定期乗車券及び学割の対象になりません。

■ ガイダンスについて

令和7年4月1日（火）から令和7年4月2日（水） 新年度ガイダンス期間内
※「科目等履修ガイダンス」実施日等は、別途連絡します。

令和7年度 科目等履修生の受け入れ可能授業科目一覧

授業科目	単位	区分
文学	2	講義
哲学	2	講義
法学(日本国憲法)	2	講義
社会学	2	講義
心理学	2	講義
音響学	2	講義・集中
音楽心理学	2	講義
生理学	2	講義・集中
医学概論	2	講義
社会福祉	2	講義・集中
健康とスポーツ	2	講義・実技
英語 I-1	2	4 講義
英語 I-2	2	
英語 II-1	2	
英語 II-2	2	
独語-1	2	4 講義
独語-2	2	
仏語 I-1	2	4 講義
仏語 I-2	2	
仏語 II-1	2	4 講義
仏語 II-2	2	
作編曲法-1	1	2 演習
作編曲法-2	1	
音楽史-1	2	4 講義
音楽史-2	2	
和声法 I-1	1	2 演習
和声法 I-2	1	
和声法 II-1	1	2 演習
和声法 II-2	1	
ソルフェージュ-1	1	2 演習
ソルフェージュ-2	1	

授業科目	単位	区分
ピアノ伴奏法	2	講義
ピアノ特殊講義	2	講義
ピアノアンサンブル I	2	講義
ピアノアンサンブル II	2	講義
音楽特殊演習	2	演習
民族音楽学	2	講義
ピアノ伴奏法演習 1	1	演習
ピアノ伴奏法演習 2	1	演習
楽曲分析 I-1	2	4 講義
楽曲分析 I-2	2	
楽曲分析 II	2	講義
指揮法	2	演習
音楽科教科教育法 ※	2	講義
教育原理 ※	2	講義
教職概論 ※	2	講義
教育心理学 ※	2	講義
発達心理学 ※	2	講義
特別支援教育 ※	1	講義
教育課程総論 ※	2	講義
道徳教育指導論 ※	2	講義
特別活動及び総合的な学習の時間の指導法※	2	講義
教育の方法及び技術※ (情報技術通信の活用含む)	2	講義
生徒・進路指導論 ※	2	講義
教育相談 ※	2	講義
教育実習 ※	5	実習
教職実践演習 ※	2	演習
教育史 ※	2	講義
音楽科授業演習 ※	2	演習

1. 「-1」「-2」と記載されている科目は必ずあわせて履修すること。
2. ※印の付いた科目は教育職員免許状取得に関わる科目である。
 - ・上野学園短期大学卒業生に限り本科在籍中に取得した単位と併せて、教職課程の修了を目指すことができる。本科在籍中の単位取得状況により、このほかにも履修が必要になる場合がある。必要単位を明確にして事前に教職課程担当までご連絡ください。
 - ・必要単位については、教育委員会へお問い合わせください。
 - ・「教育実習」「教職実践演習」以外の科目を初年度に履修し、2年間で完了する計画を立てること。
 - ・介護等体験の実施を希望する場合、特別支援学校(2日間)を1年目、社会福祉施設(5日間)を2年目で行う。体験校や体験施設は、教育委員会や社会福祉協議会により調整されるため、個人の希望は認められない。
 - ・教育実習は2年目でを行うが、実習先を個人で確保し実習実施の確証を示すことが履修許可の要件となる。
 - ・教育職員免許状は、個人申請により取得するものとする。

科目等履修生許可願

上野学園短期大学 学長 殿

令和 年 月 日

写 真 貼 付 (3×4)	フリガナ		男 ・ 女	生年月日	本籍地
	氏名				
	住所	(〒 -)		TEL ()	
勤務先 または 学校名・学部・年次			勤務先TEL () 内線		
フリガナ 保証人氏名	住所	(〒 -)	本人との関係	

下記の理由により貴大学短期大学（音楽科）において、別紙記載の学科目を履修したい
 のでご許可くださるようお願いいたします。

令和 年 月 日 より 令和 年 月 日まで履修

履修理由（具体的にお書きください）		
年	月	略 歴
		高等学校卒業
最終出身校		年 月 卒業・修了
		取得学位名

添付書類：最終学校の卒業証明書若しくは修了証明書

氏 名 _____

履修希望科目名

授業科目名	教員名	単位数	備 考

申 請 ; _____ 計 _____ 科目 _____ 単位

学 長	学科長	短期大学 事務部	入試センター

決 裁 _____ 許可・不許可 _____ (令和 _____ 年 _____ 月 _____ 日)